

七条中学校だより9月19号

京都市立七条中学校

令和8年9月30日

発行：校長 林 秀雄

10月は「挑戦と成長の月」です

明日からいよいよ10月を迎えます。七条中学校では、70周年記念式典、七中祭、体育の部、合唱の部、生徒会選挙、学習確認プログラム、部活動の新人戦など、大きな行事や取組が次々と続きます。

10月1日には、午前中の体育の部学年練習、昼休みの応援練習、5時間目の縦割り練習、そして7回目となる合唱練習があります。

翌2日には体育の部予行と8回目の合唱練習が行われ、いよいよ本番に向けた総仕上げの段階に入ります。

5日はオープニングと周年式典の準備、

6日は七条中学校創立70周年記念式典と七中祭オープニング、そして体育の部の準備が行われます。

7日は体育の部本番、

8日は学習確認プログラム、

9日は合唱の部リハーサルと続きます。

10日から12日までは3連休となりますが、部活動では新人戦が予定されています。

そして連休明けの13日から15日には、合唱の部に向けた最後の追い込みの練習が行われ、16日の合唱の部本番を迎えます。

さらに、この時期は生徒会選挙の活動も始まり、学校全体が大変活気に満ちた毎日となります。こうして見てみると、10月前半は1年の中でも最も忙しい時期と言えるでしょう。しかし、その分だけ最も充実し、個人としても集団としても大きく成長できる時期でもあります。仲間と力を合わせて目標に向かって努力する経験は、皆さんを一回りも二回りも成長させてくれるはずです。

体育の部では仲間とともに汗を流し、合唱では心をつなげて歌い、生徒会選挙では学校の未来について考える。どの取組にも、それぞれ大切な学びがあります。だからこそ、一日一日を大切に過ごしてください。「今日の練習で何を頑張るのか」「今日どんな成長ができたのか」を意識しながら過ごしてほしいと思います。

ただし、頑張るためには健康が何より大切です。疲れがたまる時期でもあります。十分な睡眠をとり、しっかり食事をし、体調管理にも気を配ってください。心が疲れたときは、一人で抱え込まずに仲間や先生に相談してください。

70周年という節目の年の10月です。皆さん一人ひとりが主役です。仲間とともに最高の思い出をつくりながら、自分自身の成長につながる実り多い一か月にしていくことを期待しています。

体育の部へ向けて ラストスパート！

10月7日の体育の部に向けて、各学年・各学級・各色団の取組が着実に進んでいます。体育の授業での練習に加え、学年練習や色別応援練習も本格化してきました。応援リーダーを中心に、各色団では声出しや動きの確認が行われ、学校全体に体育の部への熱気が広がっています。

明日は学年練習と色別縦割り練習、そして明後日には予行練習が予定されています。いよいよ本番を意識しながら、競技や応援を仕上げていく時期となりました。各種競技の仕上がり具合はいかがでしょう。個人種目はもちろんですが、特に見どころとなるのは仲間と力を合わせて挑む集団競技です。

色別玉入れ、色別リバーシー、色別全員リレー、そして1年生の「台風の目」、2年生の「大縄跳び」、3年生の「綱引き」、学級対抗リレー、さらには応援合戦など、仲間との連携が勝敗を左右する競技が数多くあります。こうした競技では、体力や技術だけでなく、「どのような作戦を立てるか」「どのように声を掛け合うか」「どのようなクラスの雰囲気をつくるか」がとても大切です。まだ思うように結果が出ていないクラスや色団もあるかもしれません。しかし、本当の勝負はここからです。作戦を練り直す。仲間のよいところを見つける。互いに励まし合う。全員が同じ目標に向かって気持ちをそろえる。こうした取組を重ねることで、競技そのものの完成度だけでなく、クラスや色団のまとまりも大きく成長していきます。

体育の部は単に順位を競う行事ではありません。仲間と協力し、一つの目標に向かって力を合わせることを学ぶ場です。本番当日、「順位」だけでなく、「みんなで本気になれたこと」「最後まで挑戦できたこと」を誇れるよう、残された練習を大切にしてください。予行練習や今後の練習を通して、各クラス・各色団がさらに盛り上がり、最高の状態で10月7日の本番を迎えてくれることを期待しています。頑張れ、七条中学校！

※変更する場合がございます。